

恐れずに前へ

～昨日までの自分(達)を越えて～

発行者 姫野 倫理

◇進学指導ガイダンスを実施しました！

学級活動の時間を利用し、生徒向けの「進学指導ガイダンス」を実施しました。進路決定や入試までの流れ、その他の入試制度や学習面・生活面のワンポイントアドバイスなど、内容は多岐にわたりましたが、昨年以上に目を輝かせ、集中した姿勢で話に聞き入る姿に、今年度にかけての意気込みを感じました。

一年時より、キャリア学習には力を入れて取り組んできた学年でもありますので、内容的には、これまでの学習と重複するところもありましたが、改めて話を聞いてみると、新たな発見や気づきもあったようです。ガイダンスで使った資料につきましては、「福石中学校進路指導室」のクラスルーム内にデータを掲載いたしますので、ご覧いただけると幸いです。また、入試に関するすべての情報を網羅しているわけではありませんので、資料をご覧いただく中で気づいたご不明な点などございましたら、こちらもお気軽にお尋ねください。

※4/22(金)に予定されております、学年懇談会の折にも、保護者の皆様にご説明させていただきますが、姫野が県の中体連業務で出張のため不在となります。何かありましたら、別途お尋ねいただけると幸いです。

☆資料の中でも、特にご覧いただきたい内容を抜粋して掲載いたします。

①各種高校の入試について

	私立高校	佐世保高专	公立高校
推薦入試	1校のみ受検可能 ★合格したら必ず入学 (1月中旬)	★合格したら必ず入学 (1月中旬)	×
一般入試	複数校受検可能 ★合格しても入学しなくてもよい (1月下旬)	★合格したら必ず入学 (2月中旬)	×
前期選抜	×	×	1校のみ受検可能 ★合格したら必ず入学 (2月初旬)
後期選抜	×	×	1校のみ受検可能 ★合格したら必ず入学 (3月初旬)

①進路選択編

- ①「第一志望校」は真剣に考えるものの、「第二志望校」や「第三志望校」などは、**意外決めきれないという人が多いようです。**「第一志望校」だけでなく、できるだけ多くの高校の高校説明会やオープンスクールに参加し、「学校の雰囲気」や「施設」、「学科」の特徴などを早めにつかみましよう。
- ②パンフレットや募集要項など、受検する可能性のある高校の資料については必ず手元で見ることができるよう保管しておきましょう。
- ③「佐世保高专」や「私立高校」については、募集要項に「推薦基準」が明記されていることが多いです。「高专」や「私立高校」の「推薦入試」を受検することを希望している人は、募集要項が手に入り次第、確認するようにしましょう。
- ④「高校卒業後の進路」まで、イメージを持って進路選択をしましょう。どの高校に行くかによって「100%人生が決まる」ということはありませんが、大まかな方向性は決まってしまうことが多いです。
- ⑤「進路決定届提出」は11月中旬を予定しています。進路決定届提出後の進路変更は、再度書類を提出し直す手続きが必要になります。

③昨年度の前期入試について(内容・倍率等)

高校名	定員(前後計)	定員(前期)	検査の方法等	調査書等	基礎学力検査	面接	前期倍率
佐世保南	240	60	基礎学力検査・面接	6	2	2	3.6
佐世保北	240(120)	30	基礎学力検査・面接(英語を含む)	7	2	1	4.0
佐世保西	240	60	基礎学力検査・面接	5	3	2	4.1
佐世保工業	240	120	基礎学力検査・面接	5	2	3	2.6
佐世保商業	120	60	基礎学力検査・面接	6	3	1	1.8
川棚	120	40	基礎学力検査・面接	4	3	3	1.5
佐世保中央(昼)	40	20	基礎学力検査・面接	3	5	2	1.6
鹿町工業	160	80	面接	7		3	1.3
佐世保東翔	120	60	基礎学力検査・面接	5	4	1	1.8

②学習編

①入試自体は1月以降になりますが、進路関係の書類作成(調査書等)は年内(12月頃)までに行うのが一般的です。「入試直前に追い込んで勉強する！」という人もいますが、入試は調査書も大きな評価材料であることを忘れずに。そうすると、特に2学期までの学習やテストの**比重が大きくなる**ということがわかるはずです。

②入試の範囲は「中学校3年間の学習内容」です。1年生の学習内容から順番に復習していくという方法もありますが、「入試の対策は入試問題で行う」のが、最も効率が良い方法だと思います。具体的に説明すると...

入試の過去問題を解く→答え合わせ→間違った箇所を教科書や参考書を使用して復習

というサイクルを作りましょう。ただし、1回だけでは身につけません。何度も繰り返し解くうちに、自分の得意や苦手が見えてきます。慣れるまでは苦しいですが、計画も立てやすく、広い範囲をカバーするには、効率のよい学習方法です。

③「量より質」ではなく「量も質も」追い求めましょう。1時間や2時間の勉強で、3年間の学習内容をカバーできる人は、そう多くないはずです。だからこそ、「計画的な学習」と「長く継続して学習する習慣作り」を意識するようにしましょう。

③生活編

①入試に関する最も新しい知識を持っているのは「みなさん」です。保護者の方も、みなさんと同様、わからないことや不安に思われることがあるはずです。学校での進路に関する話はこれまで以上に「真剣に」聞き、**わからないことはその日のうちに解決するようにしましょう。**また、保護者の方に、みなさんから説明してもらう内容もあります。「不安」に思う必要はありませんが「緊張感」を持っておきましょう。

②文字を丁寧に書く、提出物の期限を守るなど「当たり前のこと」が非常に重要です。「**当たり前の習慣**」は身につけていますか？無意識でもできるようにできないうちはとにかく「意識」して生活しましょう。

③**服装・髪型・挨拶・言動など、入試の時だけ取り繕ってもなかなか上手いきません。**大切さを理解しているのであれば、今日からでも遅くありません。改善しましょう。

④自分で意識していないくても、気づかぬところで入試に対するストレスのかかる1年になることが予想されます。そんな時だからこそ、全員が学習に集中できる環境を作りましょう。その一番の土台は「**良好な人間関係**」です。

⑤ご家族あつてのみなさんです。みなさんが不安な時は、ご家族も不安です。つい冷たく接してしまうこともあるかもしれませんが、頭の片隅に「**支えてくれることへの感謝**」を置いて、生活できる一人一人になりましょう。そのことが、学力だけでなく、人間的な成長にもつながります。

大丈夫。
その緊張は、本気の証だ。

緊張する人。それは、弱い人だろうか。臆病者だろうか。ちがう。それは、本気の人だ。たくさんの、努力を背負って。たくさんの、想いを抱いて。戦いに挑む人だ。

緊張すること。それは、決して恥ずかしいことじゃない。それは、本気の証だから。同じ受験生も、あのスポーツ選手も、あのアーティストも、きっとあの偉人だって。みんなみんな、緊張してきた。そしてその緊張を、エネルギーに変えてきた。

さあ、あなたも。

(森永製菓 受験生応援企画「本気のあなたにエネルギーin」より)

令和4年度福石中学校3年生の健闘を祈ります。
「志望校全員合格」